学校だより
令和4年度 12 月号
なつのくも
第160号 （R4. 11. 30）
練馬区立光が丘夏の雲小学校
本校ホームページ新QRコードです。スマホなどからも閲覧できます。ご活用ください。

個の力が合わさって大きな輪へ

校長　宮林　伸之

１１月１８日・１９日に音楽会が行われ大成功で終えることができました。
今まで幾度となく音楽会を経験してきましたが、今回は格別でした。それは、困難に応戦し、乗り越えた子供たち・教職員の姿を目の当たりにしたからです。
難とは、コロナ禍の状況です。コロナ禍で一番制約された教科は音楽かもしれません。一時期は、歌唱や鍵盤ハーモニカ、リコーダーの指導もできないときがありました。思う存分、歌を歌うことができず楽器を吹くことさえもできない状況が続いた中、できることを見い出し地道に指導を繰り返してきました。この土台が構築されていたことで今回大成功の音楽会ができたと確信しています。
子供たちは、一つ一つの行事に向き合うことで大きく成長します。
今回の音楽会を通して確実に子供たち一人一人は、自身の壁を破り、可能性を伸ばしました。
そして、その一人一人の力が合わさって、さらに大きな成果をあげています。
その成果とは、
〇同じ心で一つのことを成功させようとする団結の心
〇他者を認め、励まし合う思いやりの心
〇皆でやり遂げる喜びや達成感
です。まさに、個の力が合わさって大きな輪へと変わりました。

ここで、音楽会を終えた6年生児童の感想を紹介します。

・私は音楽会を通して、努力を積み重ねることの大切さや団結して一つの音楽を創り上げる喜びを知りました。壁にぶち当たったときも、その壁を乗り越えてきたからこそ、本番を楽しむことができたのだと思います。そして、新しいことに挑戦することは楽しい、良いことだと改めて感じました。
・本番前私は、「みんなが笑顔になる大成功の音楽会にしたい」と思いました。この目標が達成できたと思います。私は音楽会で学んだ「限界を越える」を目指し、成長し続けたいです。また、みんなと一緒に笑顔を絶やさず残りの日々を過ごしていきたいです。
・僕は音楽会で、努力は報われることを学びました。練習でつらいときもあったけれどみんなで協力し、乗り越えた先の達成感が宝物になりました。残りの学校生活、友達を信じていろいろなことをなし遂げていきたいです。

保護者の皆様からも以下のような感想をいただきました。

・合唱、合奏ともにたくさん練習を重ねた結果、とても素晴らしく感動しました。マスク姿ではあったものの、みんな大きく口を開けて歌っている様子が見え、心一つにして頑張っている姿は、胸にグッとくるものがありました。
・合唱の美しさやダイナミックな演奏から運動会を思い出して涙がこぼれそうになりました。みんなが先生の指揮をしっかりと見ながら周りと息を合わせていることがよく分かり成長に感動し、嬉しく頼もしく思いました。この学年の夏の雲小学校に入学できて良かったです。
・先生方が光が丘地区祭で演奏してくださったことも子供たちが音楽に興味をもち、楽しめることにつながっていると思います。ありがとうございます。

お褒めの言葉をたくさんいただきました。子供たちの合唱・合奏の素晴らしさ、教職員の子供に向き合う姿勢を感じていただいたことに大変嬉しく思います。ありがとうございました。これらのお言葉を励みとして今後の教育活動を推進していきます。

話は変わりますが、様々な方とお会いすると「一年が経つのは早いね。」と、話がでます。
「光陰矢の如し」と言われるように、月日が経つのは早いものです。令和4年のカレンダーも残り一枚となりました。12月は、1年の締めくくりをして新しい年を迎える準備で慌ただしい時期です。慌ただしさに流されることなく、見通しをもった行動を心掛けていきます。

学校ホームページの URL が 12 月 3 日(土)8 時から変更になります。学校だよりの QR コードはすでに新しくなっています。登録などをしている場合は、更新をお願いいたします。